

記入例

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

別府市農業委員会会

共有名義人がある場合は、①か②のように記入。

- ①持分○分の□ 別府 太郎
持分○分の△ 別府 次郎
- ②別府太郎 外△名別紙記載のとおりと記入し、別紙1を添付

譲渡人(貸人)
譲受人(借人)

氏名

別府 太郎

氏名

別府 花子

法人の場合、氏名欄には名称及び代表者氏名を記入。

(例)○○会社 代表取締役○○○○

住所欄には主たる事務所の所在地を記入。

下記のとおり、転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したい許可を申請します。

住所は登記事項証明書(又は住民票等)に記載のと通りの正式住所を記入。

1. 当事者の氏名・住所	当事者の別	氏名	住所										
	譲渡人(貸人)	別府 太郎	大分 都道府県 別府 郡市 大字○○字○○12-3										
譲受人(借人)	別府 花子	大分 都道府県 別府 郡市 大字○○字○○34-5											
2. 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在			地番	地目		面積(m ²)	耕作者氏名	所有権以外の権利		市街化区域、市街化調整区域、その他の区域の別		
	郡市町村	大字	小字	登記簿	現況			権利の種類	権利者の氏名				
	別府	○○	○○	10-1	畑	畑	500	別府 次郎	賃借権	耕作者と同じ	市街化調整区域		
	別府	○○	○○	10-2	田	田	100	譲渡人と同じ	—	—	//		
計 600 m ² (田 100 m ² ・畑 500 m ² ・採草放牧地 m ²)													
3. 転用計画	(1)転用の目的	資材置場用地		(2)権利を設定し、または移転しようとする事由の詳細 ※譲渡人(貸人)・譲受人(借人)それぞれの理由を記入。 書ききれない場合は任意の別紙に記入。									
	(3)事業の操業期間または施設の利用期間	工事の期間を記入		り次 第		永久		一年間					
	(4)転用の時期及び転用の目的に係る事業または施設の概要	工事計画	第1期(着工)	許可後	から	第2期(着工)	年 月 日 から	合 計					
			RO 年 ○ 月 ○ 日 まで)			年 月 日 まで)		棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)	棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)
土地造成												600	
建築物												600	
小計												600	
工作物													
小計													
計				600								600	
4. 権利を設定・移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別		権利の設定・移転の時期		権利の存続期間		その他					
	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 賃借権 <input type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/> その他 ()	設定 移転		許可後		永久		売買					
5. 資金調達についての計画	土地代、1,000,000円、造成費1,000,000円、排水設備200,000円、自己資金1,200,000円、借入金1,000,000円												
6. 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害防除施設の概要	転用にあたり、隣接する農地の所有者の同意取得済み(同意書添付)です。 また、雨水は地区管理水路に放流する計画で、水利権者の同意(同意書添付)を得ています。 その他、周辺農地に被害がないよう十分配慮し、被害が生じた時は責任をもって対処します。												
7. 未完了の既許可事業	なし。												
8. その他参考となるべき事項													